

ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム設立趣意書

1 設立の背景と趣旨

兵庫県・神戸市では、まちの持続的な成長を実現するために、革新的なテクノロジーを駆使してイノベーションを創出するスタートアップの育成・集積に他都市に先駆け取り組んできた。

スタートアップは自身の成長を通じて経済発展に貢献するだけでなく、企業、大学・研究機関等と連携することで、新たな産業の創出や既存産業の高付加価値化に資するものである。また、社会課題・地域課題解決の牽引役としても注目されており、都市全体に活力を生む存在として行政、企業、大学等、地域社会を構成する多様な主体からの全方位的な支援が必要になっている。

ここに、兵庫県、神戸市、神戸商工会議所は、本趣意書に賛同いただいた団体等とともに、世界で活躍するスタートアップ企業の輩出をめざし、世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点都市の形成による、スタートアップ支援の一層の推進を目的として、ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアムを設立する。

2 コンソーシアムの活動

本コンソーシアムの当面の活動は以下の通り

- (1) スタートアップ・エコシステム構築に向けた取組に関する事
- (2) スタートアップ・エコシステム拠点都市形成に向けた活動に関する事
- (3) 支援施策の情報集約・共有並びに国内外への発信に関する事
- (4) その他、起業家の育成・支援に関する事

設立発起人

兵庫県知事 井戸 敏三

神戸市長 久元 喜造

神戸商工会議所会頭 家次 恒